

## RC-Explorer 1.2 セットアップマニュアル

2011/05/09

RC-Explorer 1.2 のセットアップは、以下の手順で行って下さい

### セットアップ作業手順

(1) Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 インストール .....	p2
↓	
(2) ArcGIS Engine Runtime 10 インストール .....	p3
↓	
(3) ArcGIS Engine 10 Service Pack 2 インストール .....	p7
↓	
(4) ArcGIS Engine Runtime 10 ライセンス認証 .....	p9
↓	
(5) RC-Explorer 1.2 インストール .....	p14

### 必要な環境

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>● インターネットに接続されたコンピュータ<br/>OS: Windows XP(SP3)、Windows VISTA、Windows 7<br/>管理者権限でログオン</li><li>● RC-Explorer セットアップ DVD</li><li>● ArcGIS 10 ライセンスコンファメーション (お客様配布文書)</li></ul> |
|--|

## (1) Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 インストール

お客様のコンピュータに Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 がインストールされていない場合は、以下の手順でインストールしてください。

1. コンピュータに RC-Explorer セットアップ DVD を入れ、DVD 内の"ArcGIS Engine Runtime ¥ DotNet35 ¥ dotnetfx35sp1.exe"を実行します。.NET Framework のセットアッププログラムが起動します。
2. ライセンス条項をお読みの上、"同意する"を選択し、[インストール]をクリックします。



3. インストールが完了したら[終了]をクリックします。



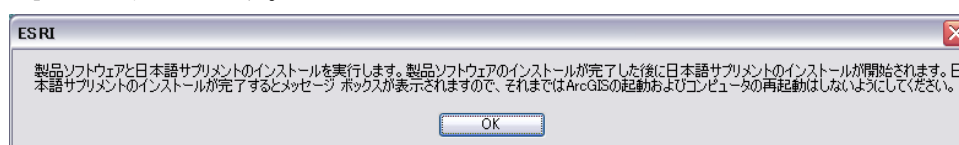
## (2) ArcGIS Engine Runtime 10 インストール

※必ず先に Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 をインストールしておいて下さい。

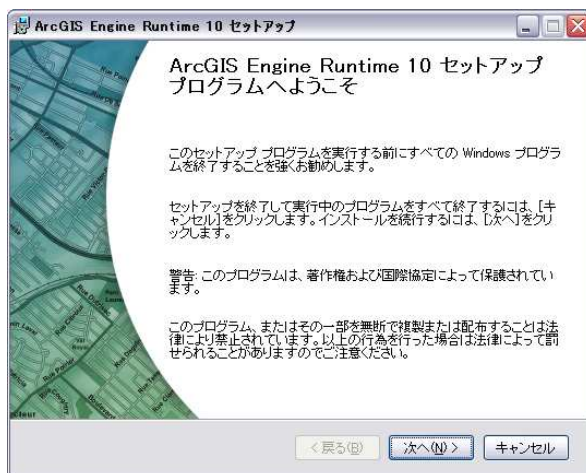
1. コンピュータに RC-Explorer セットアップ DVD を入れ、DVD 内の"ArcGIS Engine Runtime ¥ ESRI.exe"を実行します。セットアップメニューが表示されます。"ArcGIS Engine Runtime for Windows(日本語サブリメントを含む)"の右の[セットアップ]をクリックします。



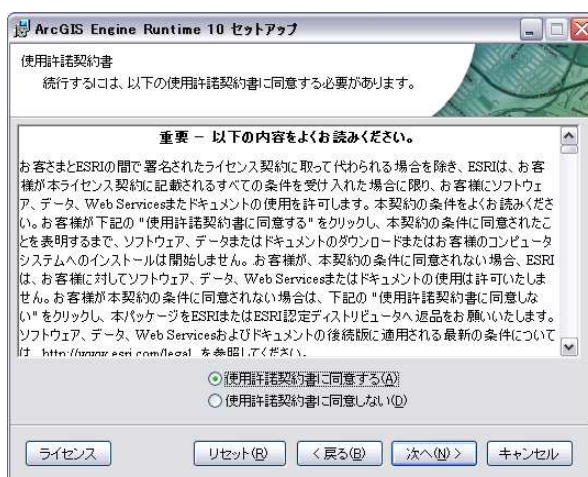
2. [OK]をクリックします。



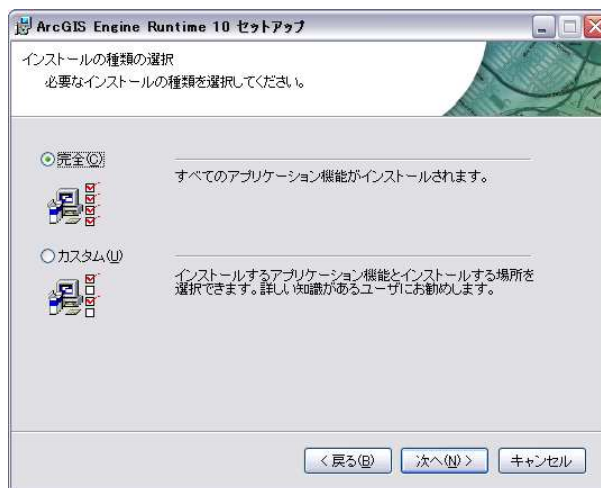
3. [次へ]をクリックします。



4. 使用許諾契約書をお読みの上、"使用許諾契約書に同意する"を選択し、[次へ]をクリックします。



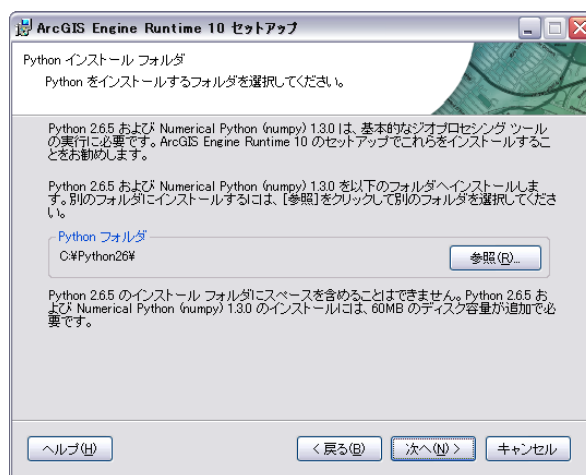
5. "完全"を選択し、[次へ]をクリックします。



6. [次へ]をクリックします。



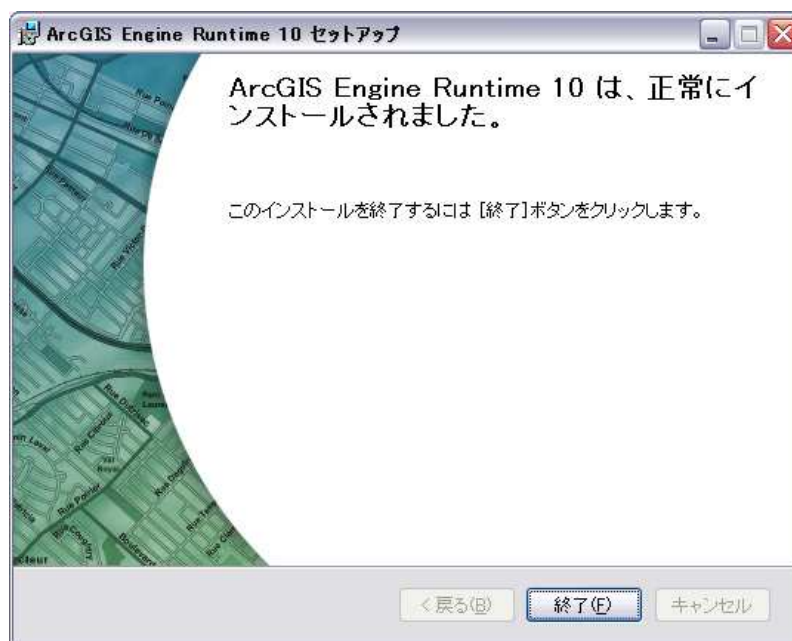
7. [次へ]をクリックします。



8. [次へ]をクリックします。インストールが始まります。完了まで数分かかります。



9. [終了]をクリックします。



10. インストール終了後、自動的に Japanese Supplement のインストールが始まります。完了したら[OK]をクリックします。



### (3) ArcGIS Engine 10 Service Pack 2 インストール

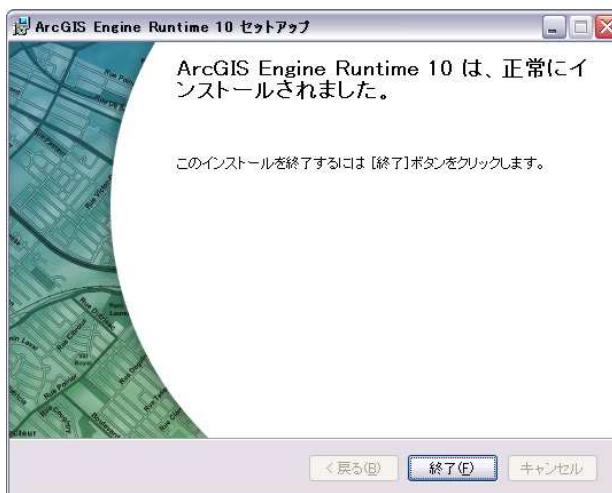
1. コンピュータに RC-Explorer セットアップ DVD を入れ、DVD 内の"ArcGIS Engine 10 SP2 ¥ ArcGISEngine10SP2-Japanese.exe"を実行します。
2. [OK]をクリックします。



3. [次へ]をクリックすると、インストールが開始されます。



4. [終了]をクリックします。



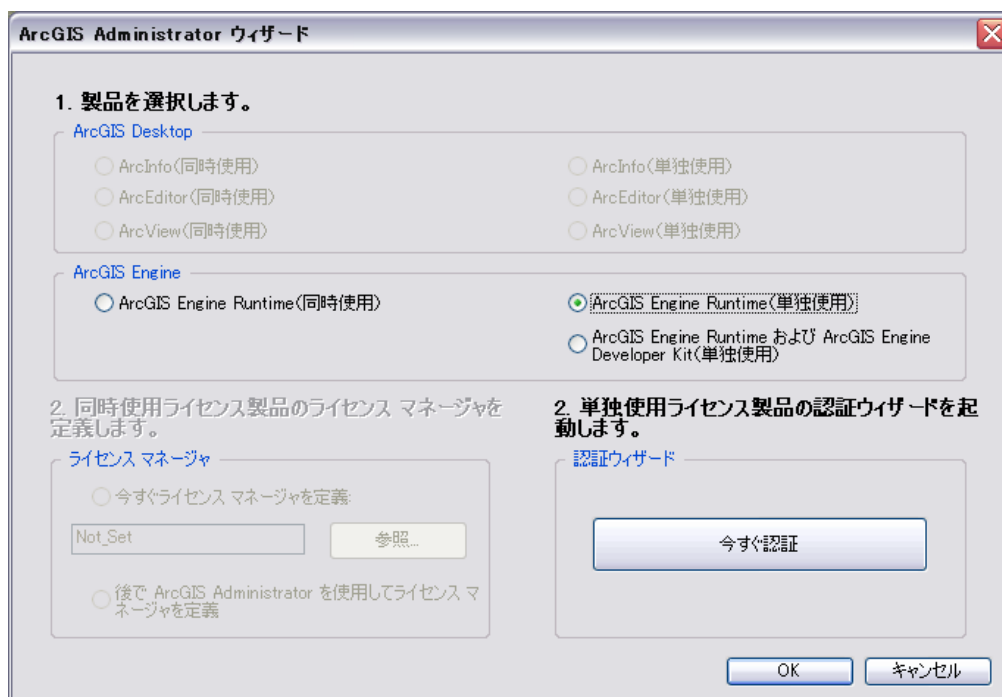
5. インストール終了後、自動的に Japanese Supplement のインストールが始まります。完了したら[OK]をクリックします。





#### (4) ArcGIS Engine Runtime 10 ライセンス認証

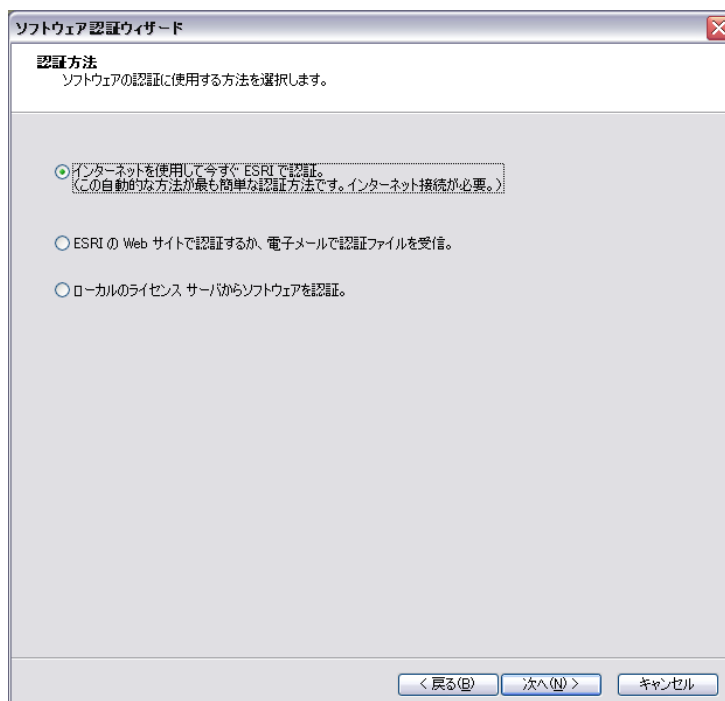
1. Windows のスタートボタンから、[プログラム>ArcGIS>ArcGIS Administrator]を起動します。
2. "ArcGIS Engine Runtime(単独使用)"を選択し、[今すぐ認証]をクリックします。



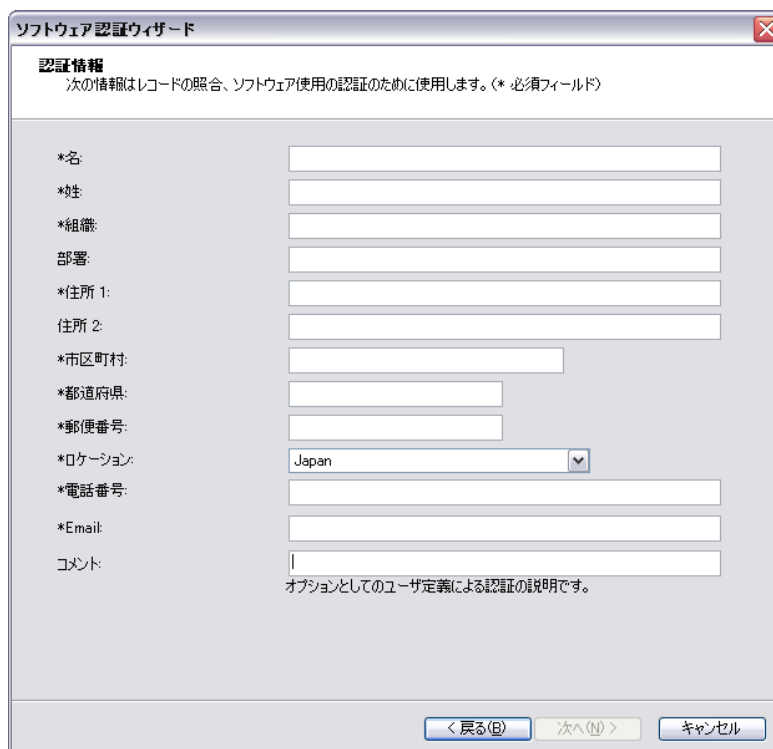
3. "ソフトウェアをインストール済みで、認証する必要がある"を選択し、[次へ]をクリックします。



4. "インターネットを使用して今すぐ ESRI で認証。"を選択し、[次へ]をクリックします。



5. 認証情報を入力し、[次へ]をクリックします。



ソフトウェア認証ウィザード

**認証情報**  
次の情報はレコードの照合、ソフトウェア使用の認証のために使用します。(\* 必須フィールド)

\*名:

\*姓:

\*組織:

部署:

\*住所 1:

住所 2:

\*市区町村:

\*都道府県:

\*郵便番号:

\*ロケーション: Japan

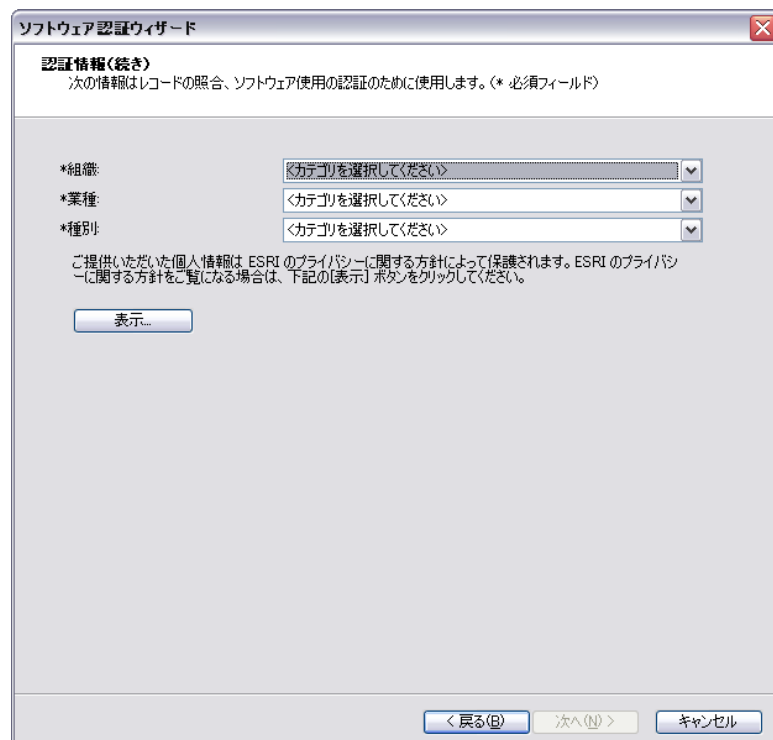
\*電話番号:

\*Email:

コメント:   
オプションとしてのユーザ定義による認証の説明です。

< 戻る(B)    次へ(N) >    キャンセル

6. 組織等を選択し、[次へ]をクリックします。



ソフトウェア認証ウィザード

**認証情報(続き)**  
次の情報はレコードの照合、ソフトウェア使用の認証のために使用します。(\* 必須フィールド)

\*組織:

\*業種:

\*種別:

ご提供いただいた個人情報は、ESRI のプライバシーに関する方針によって保護されます。ESRI のプライバシーに関する方針をご覧ください。下記の「表示」ボタンをクリックしてください。

< 戻る(B)    次へ(N) >    キャンセル

- お客様のライセンスコンファメーションに記載されている ArcGIS Engine Runtime のソフトウェア認証番号を入力し、[次へ]をクリックします。

ソフトウェア認証ウィザード

**ソフトウェア認証番号**  
ソフトウェア製品の認証番号を入力します。

認証番号は 3 桁の文字と一連の数字で構成されます(例: ABC123456789)。

ArcGIS Engine Runtime

< 戻る(B)    次へ(N) >    キャンセル

- "今回はエクステンションを認証しない"を選択し、[次へ]をクリックします。

ソフトウェア認証ウィザード

**ソフトウェア エクステンションの認証**  
以下のオプションを選択してください。

**オプション**

今回はエクステンションを認証しない。

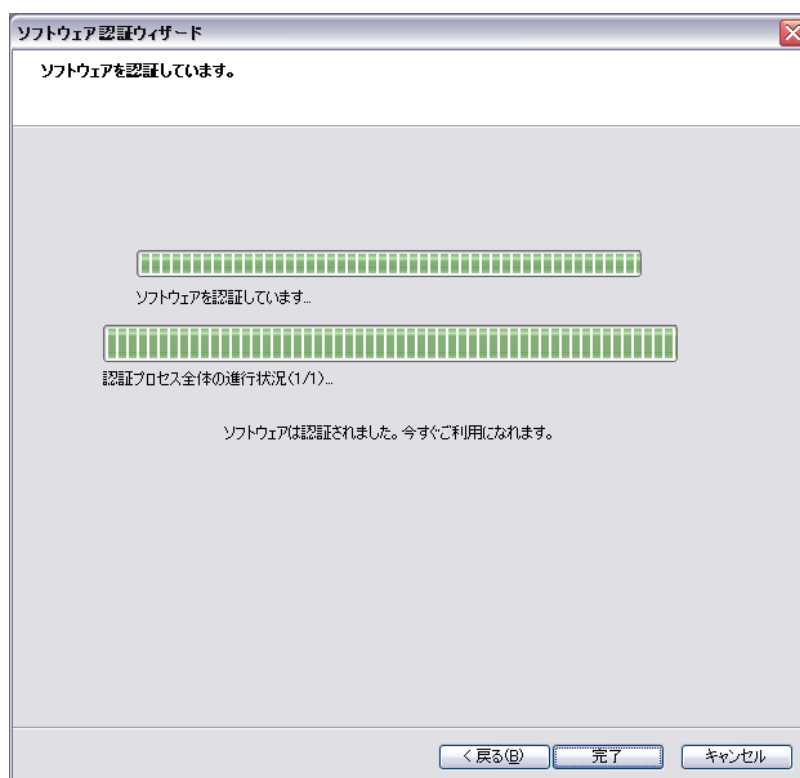
1 つまたは複数のエクステンションを認証するための認証番号を持っています。

**エクステンション**

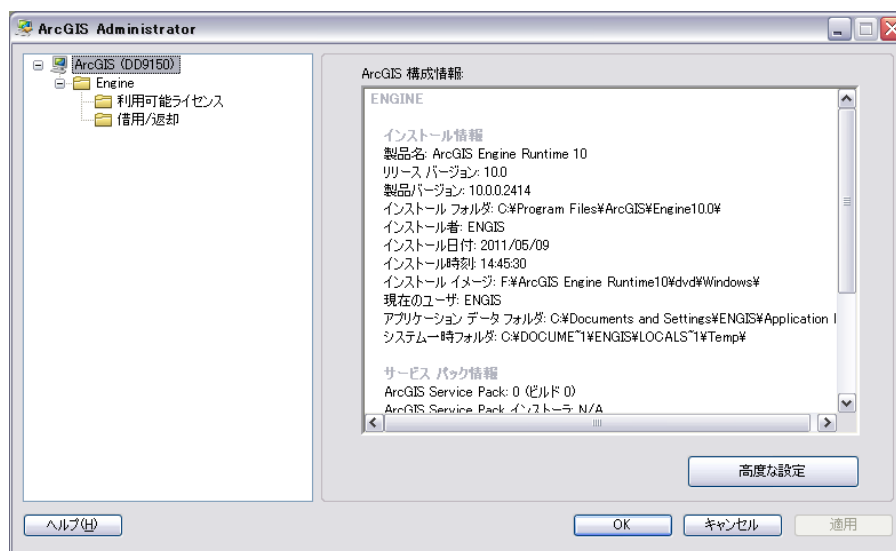
エクステンション	認証番号:
Geodatabase Update Engine エクステンション	
3D Engine エクステンション	
Network Engine エクステンション	
Spatial Engine エクステンション	
Data Interoperability エクステンション	
Maplex エクステンション	
Schematics エクステンション	
Tracking エクステンション	
その他	

< 戻る(B)    次へ(N) >    キャンセル

9. 認証が完了したら、[完了]をクリックします。



10. [OK]をクリックします。以上で ArcGIS Engine Runtime のセットアップ作業は完了です。



## (5) RC-Explorer 1.2 インストール

1. コンピュータに RC-Explorer セットアップ DVD を入れ、DVD 内の"RC-Explorer ¥ setup.exe"を実行します。 .
2. 「Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable」など、必要なコンポーネントがインストールされていない場合は先に必須コンポーネントのセットアップが開始されるので、画面に表示される手順に従ってインストールしてください。
3. 「RC-Explorer セットアップウィザードへようこそ」画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。



4. 「ライセンス条項」画面でライセンス条項をお読みの上、"同意する"を選択し、[次へ]をクリックします。

5. "すべてのユーザー"を選択し、[次へ]をクリックします。



6. [次へ]をクリックします。インストールが開始されます。



7. インストールが完了したら[閉じる]をクリックします。以上で、RC-Explorer のセットアップ作業は完了です。

